

II 自治体・企業・コンソーシアム等との連携

明日へつなぐ呉・豪雨災害 チャリティーコンサートの開催

実行委員会事務局：

讃井真理 佐々木秀美 山内京子 加藤重子 岡田京子
森田克也 元新老人の会広島支部呉ブランチコアメンバー

同名実行委員長：中本克州

1. 趣旨：2018年7月6日、呉市の各地に死者25名を出す大きな災害が発生した。この西日本豪雨災害から1年、まだまだ完全な復旧は進んでいない状況と、避難生活をおくっておられる方もおおく、支援の輪を絶やすことなく、少しでも早い復旧の支援となるように本委員会は立ち上がった。本準備委員会の活動は元新老人の会 広島支部 呉ブランチの世話人会と本学看護学部においた事務局メンバー、これに社会福祉協議会会長である中本克州市を代表として迎え、より公益的な活動として展開を目指した。コンサートに参加された方が音楽の力で豊かな気持ちになって元気を取り戻していただくことを願っての活動であった。

② 活動状況：2019年3月8日に第一回準備委員会を開催し、数回の会議と各種手続きを重ね、同年7月7日（日）14時00分～15時30分に、呉信用金庫ホールで「明日へつなぐ呉・豪雨災害 チャリティーコンサート」を開催した。出演は VIOLIZM（新 PAPERMOON）、秋川雅史、坂田 明 with 大森菜々で15曲が演奏された。来場者1,400名を超え、この中には被災者34名の方々にもご参加いただいた。

後援団体は、呉市教育委員会・呉市社会福祉協議会・呉市民生委員児童委員協議会・呉市自治会連合会・呉商工会議所・国際ソロプチミスト呉・呉信用金庫・広島文化学園大学などで、多くの呉市の企業の皆様にもご賛同（大新グループ、呉信用金庫、大之木建設、ダイクレ、山本造船、HI-TO）いただいたの開催となった。

収益金は呉市と呉市社会福祉協議会に豪雨災害の支援金として170万円を寄付し、参加された皆様からの温かい応援をお届けすることができた。この寄付の中には、当日、広島文化学園大学看護学部の学生の呼びかけで、たる募金131,503円が含まれている。

③ 総括：今回のチャリティーコンサートは、多くの方のお1人おひとりのご厚意とご協力で大きな成果を生んだ。人々の力は合わさると素晴らしいものが生み出せる。今後も呉市の災害復興と、さらなる発展を願って新たな活動を始めたい。

